

組織名	豊橋市役所 企画部 未来創生戦略室
-----	-------------------

1 組織概要

所在地	豊橋市今橋町1番地 豊橋市役所(東館5F)
TEL	0532-51-2180
FAX	0532-56-5091
URL	http://www.city.toyohashi.lg.jp/
e-mail	sosei@city.toyohashi.lg.jp
設立	2018年4月1日
設置都市等	豊橋市
代表者	豊橋市長／企画部 未来創生戦略室長

2 組織動向

(1) 沿革

設置経緯	少子高齢化の急速な進行など社会環境の変化への的確に対応する政策の必要性が高まる中、新たな課題に対応するための調査や分析、政策立案のための分析等を実施する組織として設置。
見直しの動向	
役割(2020年時点)	<ul style="list-style-type: none"> ・政策形成のための調査研究 ・政策研究レター発行 ・政策立案等支援 ・地方創生のための企画調整(まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進等) ・大学連携の推進 ・人材ネットワークの活用(未来創生アドバイザー等)

(2) 組織体制

設置形態(択一)	<input checked="" type="checkbox"/> 自治体の内部組織 <input type="checkbox"/> 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="checkbox"/> 公益法人(財団法人・社団法人) <input type="checkbox"/> 大学の附置機関 <input type="checkbox"/> 広域連合 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)
常勤職員数	6人
うち常勤研究員数	0人
非常勤研究員数	0人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 特に行っていない
庶務体制	研究員(市職員)が行っている
市民参加、外部連携	

(3)会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2020年度予算	4,685	千円
2019年度決算	3,690	千円
2018年度決算	5,205	千円
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1)活動実績	
定期刊行物	
(2)活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input type="checkbox"/> その他(具体的に:)
イ 情報発信 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input type="checkbox"/> 報告会を実施する <input type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input checked="" type="checkbox"/> その他(具体的に: 研究成果を市HPに掲載) <input type="checkbox"/> 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	・年間の研究テーマについて個人またはグループで調査研究を行う
研究員の専門性育成の手立て	・外部シンクタンク研究員による指導 ・関係者ヒアリング等を通じた知識と経験の蓄積
研究員のキャリアパス等	
その他	

5 2020年度に実施した調査研究

調査研究名	調査研究の概要
本市の魅力に関する現況分析と施策の検討	人口減少、首都圏一極集中に対応するため、移住・定住施策の推進が図られている。市民一人ひとりが本市の魅力を認知するため、愛着度や自慢度などのデータによる現況分析を行うとともに、その対策としての施策を検討した。 (http://www.city.toyohashi.lg.jp/37228.htm)
SDGsの推進	SDGs未来都市として、組織としてその推進をするにあたり、自治体や民間での総合計画への対応の仕方及び推進方法について好事例を調査した。また、SDGsに関する認知度等の調査を行い、推進に向けた施策を検討した。
託児付き coworking space の実証実験	コロナ禍で働き方が見直されているテレワークについて、子育て世代が気軽に利用できるスペースがないため、試行的に託児付き coworking space を設置する実証実験を行い、施策を検討した。